

令和7年度北上市市政座談会
～きたかみまちづくりトーク「WAになって話そう」～in 口内

報告書

日 時 令和7年7月7日（月） 午後6時から7時まで

場 所 口内地区交流センター

参加者 地域参加者：25名

市出席者：13名 ※他事務局等6名

グループトークテーマ

- ① 私が推す、口内のPRポイント・好きな場所をこんな風に伝えたい
- ② 私が感じる、口内暮らしの幸せはこれ！守るためにできること
- ③ 空き家を使用できたら、私なら〇〇したい
- ④ 口内の農業を守るために、私にできること
- ⑤ 口内の民俗芸能を残していくために、私にできるかかわり方

①グループ

- ・口内地区の好きなところについて、自然豊かな風景や近所付き合いの温かさ、歴史的な背景や農産物のブランド力、都会には無い人とのつながりなど、具体的な事例や体験と一緒に様々な話が出た。住んでみて分かることが多いので、実際に口内に来て体験してほしいという意見があった。
- ・若い人が地域に関わる機会が少ない、地域コミュニティの強さが、若い世代には距離が近すぎると感じることもある、という意見がでた。近年は移住者も多く、多様な人が関われる地域になってきているので、多くの人が訪れたいと思える環境を作りたいという話もあった。
- ・地理的な特徴や農地、遺跡の多さによる開発の制限、地域の交通環境など、地域の発展に関する課題についても共有された。

②グループ

- ・地域の良さについて、歴史的な見どころがたくさんあること、素晴らしい民俗芸能や行事がたくさんある、お米が美味しいなどが挙げられ、地域の魅力を積極的にPRして活性化につなげたいという意見が多くあった。
- ・子どもたちの教育環境として口内地区はとても良い環境であり、自然の中で育つ良さをアピールしていきたいという話があった。学術的にも良いことだという話を聞くので、口内で暮らすことで教育にも良いことを伝えたいという意見も出た。
- ・生活環境について、車があれば不便に感じない、他市への交通も便利、食べ物に困ることがあまりない、昔から災害が少ない、等の話があった。一方、口内地区では農地を宅地にすることが難しく、申請や許可に時間を要してしまうという課題が挙げられ、若い人が地域から出ていく要因にもなっているのではないかという意見が出た。

③グループ

- ・空き家の活用について、民俗芸能を活かした簡易宿泊施設、レストランやカフェなどの飲食店、社宅や外国人向けの住宅などの多様な案が出された。民俗芸能活動で市外や県外の来訪者がいるため、交流の場があると便利、地産地消を売りした古民家レストランが良い、地域ルールの説明や水回りの整備が必要など、具体的な話も出た。
- ・空き家活用の課題として、組織的な取り組みが必要、空き家の情報をリスト化し、市と地域で情報を共有、整理すること、地域で空き家を管理していく体制、設備を整備するための補助支援などの意見があった。また、空き家の見学会や活用事例のツアー企画などの活用に向けたアイデアも出された。
- ・空き家活用は難しい課題だが、みんなで知恵を出し合えば解決できる部分もあるので、一つずつ形にしていきたいという感想があった。

④グループ

- ・農業の現状や課題について、農業だけで生活が成り立たない、機械の更新や新規就農、小規模農家に係る補助金制度のハードルが高い、後継者がいない、米の価格は上がっても農家の収益は少ないなど、具体的な課題が多く挙げられた。
- ・獣害について、ニホンジカによる畑への被害が大きい、クマが人里に現れた際は即時処分を希望したいなどの意見があり、口内町農地・水・環境保全組織では、狩猟免許試験の受験料の全額負担を考えているという情報提供もあった。また、獣害対策の基本は「捕獲」「生産地を囲う」「食べ物を放置しない」の3つであるという話も出た。
- ・ICLの誘致で移住者が増え、農業人口が増えることへの期待や、農地転用がもう少し容易にできるようになれば移住者が増え、農業に興味を持つ人が住みやすくなるのではないかという意見が出された。

⑤グループ

- ・民俗芸能の継承について、世代や性別にこだわらずやりたい人が参加できる環境をつくり、多様性を意識して活動している、神社に奉納する芸能でも、神社と関係ない人でも参加できるようにしているなど、間口を広くすることで継承していくという意見が多くあった。また、異なる団体や流派が集まって共通の踊りをするのを見て、懐が深いと感じたという意見もあった。
- ・披露する場や体験の機会があることも、民俗芸能を続けていくために重要であるという意見も出され、見てもらう場をつくるとこの大切さも共有された。
- ・子どもの頃から民俗芸能に触れる機会をたくさん作ることで、大人になっても自然と関わることができるため、民俗芸能の継承や活動の継続、地域の活性化につながっていくという意見が出された。

グループトークの様子



口内地区の皆さま

たくさんのご参加ありがとうございました